

# 安否情報を確認、発信するには

## 災害用伝言ダイヤル171

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って伝言の録音・再生ができます。  
※被災地の方の自宅などの電話番号を市外局番からダイヤル。

### 伝言の録音

171→1→(0XX) XXX-XXXX →録音

### 伝言の再生

171→2→(0XX) XXX-XXXX →再生

## 災害用伝言板

携帯電話から、「災害用伝言板」を利用することができます。

### 伝言の登録

災害用伝言板へのアクセス → 伝言の登録 → 送信

### 伝言の確認

災害用伝言板へのアクセス → 確認したい人の携帯電話番号の入力 → 検索

上記の方法以外では、パソコンやスマートフォンからNTTが提供する災害用ブロードバンド伝言板 (web171) が利用できます (https://www.web171.jp/top.php)。こちらにはメッセージのほかにも静止画や動画、音声データの登録もできます。



# 地震が起きたら

## 家庭では

## 屋外では

### ●まず身の安全を

頭を保護し丈夫な机の下などに身を隠して、家具の転倒や落下物には十分に注意しましょう。



### ●すばやく火の始末

動けるようであれば、すばやくガス器具やストーブなどの火を消しましょう。元栓も締め、プラグを抜きます。万一出火しても天井に燃え移る前なら大丈夫です。あわてず消火をしましょう。

### ●戸を開けて出口の確保

揺れでドアが開かなくなることがあります。玄関、部屋のドア、窓などを開けて避難口を確保しましょう。

### ●あわてて外に飛び出さない

外ではガラスや瓦などが落ちてくる場合があります。冷静に状況を判断しましょう。

### ●協力し合って救出活動、応急救護を

地域ぐるみで協力し合って応急救護の体制をとります。お年寄りや身体の不自由な人、けが人などに声をかけ、みんなで助け合いましょう。

### ●人が大勢いる施設では

あわてて出口に走り出さないで、係員の指示に従って落ちついて行動しましょう。

### ●路上や街中にいた場合は

ブロック塀や自動販売機の転倒に注意しましょう。看板や割れたガラスの落下に注意しましょう。ビルなどの建物から離れ、持ち物や両手で頭を守り、近くの公園や広い場所に避難しましょう。



### ●エレベーターでは

ただちに各階のボタンをすべて押し、停止した階ですぐに降りましょう。停電などで閉じ込められた場合は、非常ボタンを押し続け外部に助けを求めましょう。

### ●自動車運転中は

あわててスピードを落とさずに、ハザードランプを点灯させてまわりの車に注意を促します。急ブレーキはかけず、緩やかに速度を落とします。大きな揺れを感じたら、道路の左側に停止します。

### ●鉄道・バス乗車中は

つり革や手すりにしっかりつかまりましょう。

# 避難場所一覧

名称	
都営小平霊園	
小金井カントリークラブ	
けやき公園・都立小平南高校一帯	
都立小金井公園	
市立中央公園	
独立行政法人情報通信研究機構・東京サレジオ学園・東京学芸大学一帯	

名称	いつとき	避難所
中島町公園	●	
創価学園第一グラウンド	●	●
上宿小学校	●	●
小平第十二小学校	●	●
都立小平西高校グラウンド	●	
小平第五中学校	●	●
小平第一小学校	●	●
小平第十五小学校	●	●
創価学園第二グラウンド	●	●
小平第十三小学校	●	●
明治学院グラウンド	●	
東村山市立東村山第一中学校	●	
障害者能力開発校グラウンド	●	●
職業能力開発総合大東京校グラウンド	●	●
小川西町防災広場 (小川西グラウンド)	●	●
小平第二中学校	●	●
小平第六中学校	●	●
プリレスト南グラウンド	●	
小平元気村おがわ東	●	●
萩山公園グラウンド	●	●
小平第四小学校	●	●

名称	いつとき	避難所
一橋大学グラウンド	●	
小平第四中学校	●	●
小平第十小学校	●	●
都立小平南高校グラウンド	●	
小平第十四小学校	●	●
都立小平高校グラウンド	●	
小平第一中学校	●	●
小平第二小学校	●	●
学園東小学校	●	●
国土交通大学校グラウンド	●	
警察学校グラウンド	●	
上水中学校	●	●
情報通信研究機構グラウンド	●	
小平第三小学校	●	●
小平第九小学校	●	●
小平第三中学校	●	●
鈴木小学校	●	●
小平第八小学校	●	●
小平第七小学校	●	●
小平第六中学校	●	●
東京ガス武蔵野苑	●	
丸井総合グラウンド	●	
小平第十一小学校	●	●
小平第五小学校	●	●
花小金井南中学校	●	●
花小金井小学校	●	●
天神グラウンド	●	
市民総合体育館		●
中央公民館		●
小川公民館		●
花小金井北公民館		●

名称	いつとき	避難所
上宿公民館		●
上水南公民館		●
小川西町公民館		●
花小金井南公民館		●
仲町公民館		●
津田公民館		●
大沼公民館		●
鈴木公民館		●

## 広域避難場所 (中央公園、小平霊園、サレジオ学園、小金井カントリークラブほか)

火災が拡大し、いつとき避難場所では危険であると判断される場合に、輻射熱や煙を回避し、安全を確保できる場所です。

## いつとき避難場所 (小・中学校、高校の校庭、近隣の公園・グラウンドほか)

火災などの発生により、このままでは自分に危険がおよぶと判断した場合に、公的な避難指示、または救護・援助を受けるために、まず避難し状況を把握できる場所です。

## 避難所 (総合体育館、市立小中学校、公民館)

住居を喪失するなど引き続き救援・救助を必要とされる場合に応急的な食料の配布などの保護を受けられる場所です。

名称	
東部市民センター	小川東第二地域センター
鈴木地域センター	学園西町地域センター
大沼地域センター	小川西町中宿地域センター
上水新町地域センター	美園地域センター
中島地域センター	花小金井南地域センター
天神地域センター	小川町二丁目地域センター
上水本町地域センター	東京都立小平特別支援学校
小川西町地域センター	障害者福祉センター
学園東町地域センター	あおぞら福祉センター
花小金井北地域センター	ほのぼの館
小川東町地域センター	さわやか館
御幸地域センター	二葉むさしが丘学園
喜平地域センター	

## 二次避難所 (各地域センター、障害者福祉センター、ほのぼの館ほか)

災害時要援護者 (高齢者、障がい者、難病患者、妊産婦、乳幼児等) の方々が、状況に応じた医療や介護等の必要な支援を受けられる場所です。

# 避難するときは

避難する際は、火災発生防止のためブレーカーや電気製品の電源を切りましょう。アイロンや電気ストーブのような熱を発する電気機器のスイッチを入れたままにすると、電気の復旧時に通電して周囲の物から発火し、火災につながる場合も考えられます。

# 地震などの災害に備えましょう

## わが家の地震対策チェックポイント

- 家の耐震補強がされているか
- 家具の転倒・落下の防止、ガラスの飛散防止などの対策をとっているか
- 出入り口付近に避難の障害になるようなもの (古新聞、プランターなど) を置いていないか
- 非常持ち出し品が常備されているか
- 避難する場所が確認できているか
- 家族が離れ離れになったときの安否確認方法は決めているか (左上参照)



## あなたのまちにも自主防災組織を

災害時には、近所でお互いに協力し、助け合うことが被害の軽減につながります。地域の皆さんで話し合い、自主防災組織をつくるのが大切です。現在、多くの自主防災組織が市内で活動しています。

市では、自主防災組織の防災資器材の購入費や運営経費などの一部を補助しています。

※市報3月20日号の5面でも紹介しますのであわせてご覧ください。

# 義援金のお願い

小平市では、東京都市長会各市と連携して災害義援金の募金活動を実施します

## 募金箱

中央共同募金会を通じて被災者に分配されます  
設置場所 市役所本庁舎受付、東部・西部出張所、健康福祉事務センター、福祉会館、社会福祉協議会事務局  
問合せ 小平市社会福祉協議会 ☎042 (344) 1217



## 義援金の受付

●日本赤十字社  
東北関東大震災義援金あて  
全国の郵便局・ゆうちょ銀行 00140-8-507 (窓口での取り扱いは振替手数料免除。半券は受領証を兼ね、所得税法の寄付金に該当します)  
問合せ 高齢者福祉課 ☎042 (346) 9537

●社会福祉法人中央共同募金会あて  
りそな銀行、三井住友銀行ほか  
※同じ銀行の本支店間の送金は振込手数料がかかりません。  
問合せ 東京都共同募金会事業部 ☎03 (5292) 3182